

五観中だより

広島市立五日市観音中学校 平成22年度『学校通信』第1号
平成22年4月6日 発行

【正門前「校訓」碑】



祝 入学 我らが母校に154名が新たに加わりまし た。

新入生の皆さん、保護者の皆様、入学おめでとうございます。五日市観音中学校の教職員一同は、生徒の皆さんが、生き生きと活動する学校を目指しています。そのために、皆さんの良さや可能性を引き出す努力をしていきたいと思っています。皆さんも、これから始まる中学校生活の中で、様々なことにチャレンジし、実り多い三年間にしていってください。

2・3年生の皆さんは、この一年間・二年間の経験を土台に、さらなる成長を遂げる一年間としていきましょう。また、新入生の良き模範となれるよう、明るく、強く、正しく学校生活や社会生活を送りましょう。「強く」とは「たくましく」とか「楽な方へ流されたりしない」、「自分に厳しく」ということ、「正しく」とは「ルールやマナーを守る」とか「素直に聴く耳を持つ」ということと考えてください。

夢を持つ者は学ぶことを怠らない

新しい学年のスタートにあたり、生徒の皆さんにも、ぜひ夢を描いたり、目標を立てたりしてほしいと思います。具体的な夢や目標を持ったなら、次にすることは、それを達成するためには、「何をどうすればよいか」を自ら考えることです。

「目標を自ら考えさせる」

前 東北楽天ゴールデンイーグルス監督
野村克也 著『野村再生工場』より

野村氏は、次のように言っています。

「自ら取り組もうとする意欲を促すことが必要だ。自分自身で創意工夫しようとする気持ちが生まれなければ、飛躍は見込めない。人間は弱いものだから、そうそう努力などできるものではない。目標を達成するために、課題に対して真剣に向き合い、自分で考え、失敗を恐れずに能動的に取り組める者こそ成功する。」

本校の『校訓』に「進取の心」とあります。自ら進んで何事にも前向きに取り組む、「生きる力」をしっかりと育んで、一人一人が素晴らしい「輝き」を放てる

バンクーバー五輪女子フィギュアスケートで金メダルに輝いた、あの「キム・ヨナ」選手の母校の正門の石碑に刻まれた文字だそうです。

【在籍生徒・学級数】(平成22年4月6日現在)

	男子	女子	合計	学級数
1学年	87(1)	67	154	5
2学年	93	69	162	5
3学年	102	83(1)	185(1)	5
特別支援	(1)	(1)	(2)	堀学級 1
合計	282	219	501	16

【4月1日から新しく着任された先生方】

- * 山下真由美 先生(国語)井口中学校から
- * 坂本 祐資 先生(社会)牛田中学校から
- * 田中 克昌 先生(社会)江波中学校から
- * 角本 修 先生(理科)高陽高等学校から
- * 中村 日吉 先生(美術)仁保中学校から
- * 中本 将生 先生(保健体育)五月が丘中学校から
- * 垣原 睦子 先生(英語)安西中学校から
- * クタラゆみ 先生(英語)井口中学校から

気持ちも新たに頑張っておられます。生徒の皆さん、保護者・地域の皆様、よろしくお願いたします。

ようにということを願っています。さあ、
あなたは今年どう過ごしますか？